



ボランティアだより



発行：ちいきがっこうきょうどうかつどうすいしんじぎょうじむきょく
地域学校協働活動推進事業事務局

2022.6月 第108号

5月11日 (水)



5年生 田植えをしました！



心配していた雨もポツとはしたものの、そのあとは降りませんでした！さすがみとっこ♡
植西さんの説明を聞いて、はじめは田んぼに入るのを嫌がる子どもたちも、あっという間に
慣れ「田植え楽しい！」と歓声があがりました。植西さんやボランティアさんのおかげでお米
作りの大変さも学びました。稲刈りが楽しみです。ありがとうございました！！



かつどう
クラブ活動

1学期 5/23 6/13 6/20
 2学期 9/26 11/14 11/21
 3学期 1/23 2/13 2/27

☆時間は 14:40 からです!

今年のクラブ

- ・スポーツ A・スポーツ B・スポーツ C・卓球
- ・自然野外活動・サイエンス・室内ゲーム
- ・ものづくり・家庭科・ゲーミング・歌



一緒に活動して下さる方、
 学校までお知らせください♪



としよボランティア

今年度も読み聞かせがスタートしまし
 た。「はじめまして」の意味をこめて選ん
 だ本と子どもたちの反応を月に一度ミー
 ティングで紹介しています。新たにメン
 バーが加わりました!

～一年間よろしくお願ひします～



6月の予定



ボランティアさんいつもありがとうございます!

日	月	火	水	木	金	土
			1㊦ 校外学習3年	2㊦ ホールの子 4年	3㊦ 校外学習6年	4
5	6㊦ 委員会㊦ 芋苗植え4年	7㊦	8㊦ うたごえ集会	9㊦㊦ プール掃除	10㊦ マツゾウくん	11
12	13㊦ クラブ ベルマーク	14㊦	15㊦	16㊦㊦ プール開き 修学旅行6年	17㊦ 修学旅行6年	18
19	20㊦ クラブ	21㊦	22㊦	23㊦	24㊦	25
26	27㊦	28㊦	29㊦	30㊦	㊦とうげこうみまもり ㊦よみきかせ	





ボランティアだより



発行：地域学校協働活動推進事業事務局

2022.6月 第108号

4月20日 (水)交通安全教室を行いました！！



1年生は班ごとにスタート。横断歩道では青信号でも車が走ってくることもあるよ。しっかり右・左・右を確認して手をあげてから渡りましょう！子どもたちは真剣におまわりさんの話を聞いていました。最後はボランティアさんに大きな声でありがとうと挨拶してくれました！！



自転車は車道の左側、歩道なら車道に近い方を通ります。横断歩道は自転車を押して歩いて渡りました。一旦停止の標識は停止線より前にも。しっかり左右を確認してから乗りましょう。自転車の高さやブレーキのチェックも忘れずに！！



日	月	火	水	木	金	土
1	2 休業日 きゅうぎょうひ	3 憲法記念日 けんぽうきねんび	4 みどりの日	5 こどもの日	6㊦ 家庭訪問 かていほうもん	7
8	9㊦ 家庭訪問 かていほうもん	10㊦ 家庭訪問 かていほうもん ベルマーク	11㊦	12㊦㊧ 家庭訪問 かていほうもん	13㊦ 歯科検診 しかけんしん 3年 6年 ねん ねん	14
15	16㊦ 委員会 いいんかい	☆家庭訪問期間は 13:30 下校です かていほうもんきかん げこう			20㊦ 校医検診 こういけんしん 2年 5年 ねん ねん	21
22	23㊦ クラブ	24㊦ 参観⑤南門 さんかん みなみもん	25㊦ 参観⑤北門 さんかん きたもん	26㊦ 校医検診 こういけんしん 1年 4年 ねん ねん	27㊦ 歯科検診 しかけんしん 2年 5年 ねん ねん	28
29	30㊦	31㊦	㊦・・・とうげこうみまもり ㊧・・・よみきかせ			

ボランティアだより

発行：地域学校協働支援本部事務局 活動お知らせ

ちいきがっこうきょうどうかつどうすいしんじぎょう
地域学校協働活動推進事業って?!

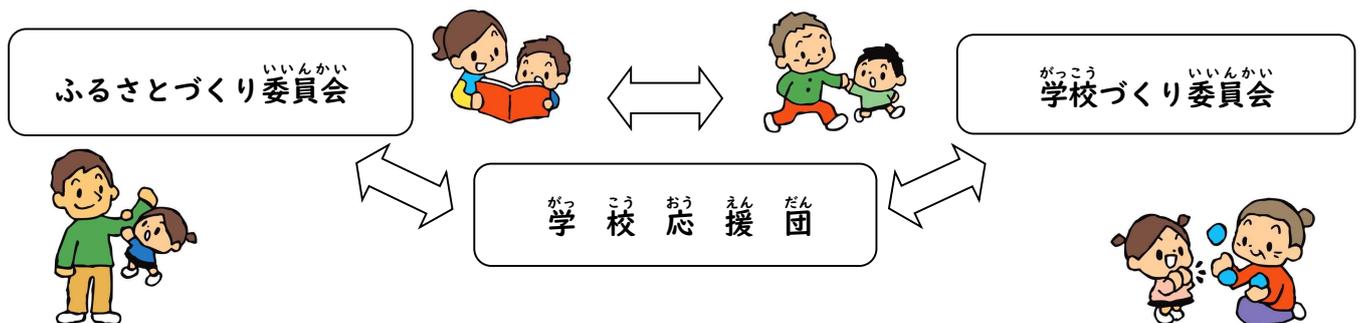


保護者や地域住民に学校支援ボランティアへの参加をよびかけ、子どもの学びを豊かにし地域の教育力の向上・ボランティア同士の交流を図る取り組みです。水戸小は「みとっこ応援団」を立ち上げ12年目となります。職員室に事務局があり2名の地域コーディネーターが配置されています。学校と地域の調整役をしたりボランティア便りを発行したりして活動の様子を紹介しています。

ボランティアは随時募集しておりますのでお気軽にお問い合わせ・お申し込みください。(TEL75-2640/FAX75-2666)

コミュニティ・スクール (CS) って?!

CSとしては4年目です。地域と学校が共通の目標をもち子どもたちや関わる人が主体的に取り組めるよう2つの委員会を組織しています。委員会では子どもたちにつけたい力を熟議し、応援団は実際に子どもたちと活動をします。地域と学校、PTAが連携・協力して学校を支援するだけでなく、関わる人の「自己実現の場」となっています。地域コーディネーターが窓口を担当しています。



合言葉は 『できるときに できるひとが できることを!』